

# 東京港臨港道路南北線沈埋函仮置場工事のお知らせ

平成30年4月1日～平成31年1月下旬

●下記の通り、沈埋函が仮置きされます。

## 記

### 1 概要

#### ◆沈埋函仮置工

沈埋函仮置場は2号函、3号函が仮置きされています。

今後、7月に2号函を浮上・曳航した後、8月に5号函の沈埋函を仮置きします。3号函は9月に、5号函は平成31年1月に浮上・曳航します。  
(沈埋函の仮置き作業および浮上作業には起重機船を使用します。)

#### ◆期間 平成30年4月1日～平成31年1月下旬

工種	平成30年												平成31年			備考
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
沈埋函仮置工	2号函			浮上・曳航												
	3号函			浮上・曳航												
				5号函			浮上・曳航									
警戒船配備																

#### ◆区域

下記の各地点を結んだ線に囲まれた海面 (図-2 参照)

名称	緯度(北緯)	経度(東経)
①	35° 35' 42.0"	139° 49' 48.1"
②	35° 35' 47.3"	139° 50' 00.3"
③	35° 35' 33.0"	139° 50' 09.7"
④	35° 35' 27.6"	139° 49' 57.4"

### 2 安全対策

#### ◆標識

- 仮置場区域を明示するため、簡易標識を設置しています。(図-2、4 参照)
- 仮置きされた沈埋函および仮アクセスシャフトには簡易標識を設置しています。(図-3、5、6 参照)

#### ◆警戒船

仮置場付近の航行船舶の安全を図るため、工事作業区域に1隻(24時間)を配備し、付近を航行する船舶への情報提供・誘導等に努めます。(図-2 参照)  
(起重機船を使用する作業では、作業時間中2隻を配備します。)

警戒船の表示は 図-7、標識旗については 図-8のとおりです。

図-1 案内図



図-2 仮置場区域図

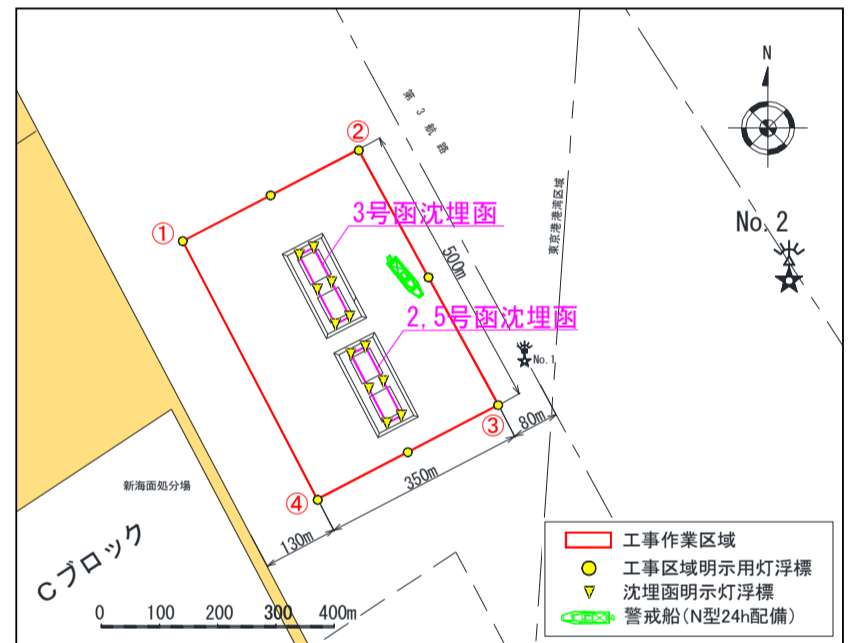


図-3 断面図

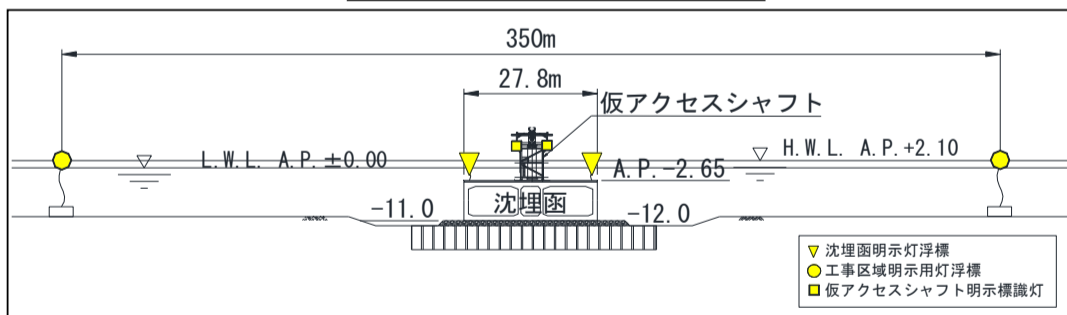
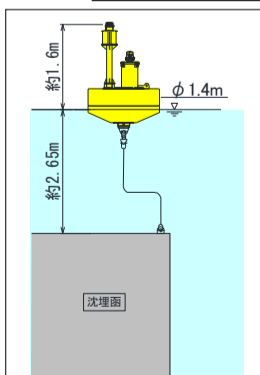
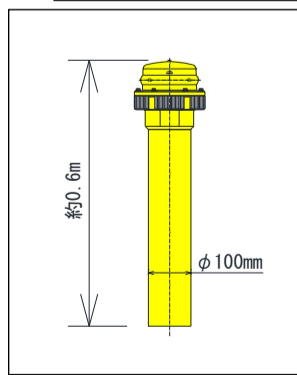


図-5 沈埋函明示灯浮標



▽ 沈埋函明示灯浮標	
灯質:	4秒1閃光
灯色:	黄色
実効光度:	9cd
光達距離:	約4.5km
灯高:	約1.6m
標体塗色:	黄色
頭標:	—
同期点滅方式	

図-6 仮アクセスシャフト明示標識灯



■ 仮アクセスシャフト明示標識灯	
灯質:	4秒1閃光
灯色:	黄色
実効光度:	14cd
光達距離:	約5.5km
灯高:	約0.6m
標体塗色:	黄色
頭標:	—
同期点滅方式	

図-4 工食用標識

● 工事区域明示用灯浮標			
灯質:	4秒1閃光	灯高:	約3.0m
灯色:	黄色	標体塗色:	黄色
実効光度:	14cd	頭標:	X型
光達距離:	約5.5km	同期点滅方式	

図-7 警戒船の表示

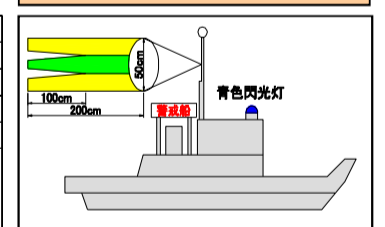


図-8 標識旗



臨港道路南北線

お問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局  
東京港湾事務所  
電話03-5534-1367  
<http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/tokyo/index.htm>

このリーフレットに関する問合せ先

南北線航行安全情報管理室  
電話03-5579-6638